

部門会開催

通所介護事業所研修・交流会

開催日時：H29.9.11 14時～15時30分
 場所：春日部市役所別館 参加事業所：19カ所

・認知症・精神疾患の患者が多く、対応に苦慮している。
 ・入浴目的の利用者が多いがスタッフの労力も必要であり大変。
 ・短時間利用の要望が多いが、事業所にはデメリット。
 ・利用者の体調の変化について、ケアマネに、いつどのタイミングで連絡をしたらよいか。
 ・訪問系との連携が課題。自宅でどんなりハビリをしているのか。
 ・機能訓練に向かない人や、重度者の受け入れが課題。
 ・同事業所での会は有意義である。



訪問介護事業所研修・交流会

開催日時：H29.9.19 10時～11時30分
 場所：あしすと春日部 参加事業所：15カ所

・単身者、生活保護受給者が多い。
 ・精神疾患の方へのケア提供が増加しており、ケアが難しい。
 ・利用者一人に対し、複数の訪問介護事業所が介入することになり、連携が難しい。
 ・訪問介護を家政婦と思っている人が多く。
 ・サービスマン提供時間について、朝・昼の混みあう時間が重なる。
 ・訪問介護士の人員不足により、受け入れが困難となる事が多い。
 ・訪問介護に対する依頼と、現場の状況に差がある。



居宅介護支援事業所研修・交流会

開催日時：H29.12.13 14時～15時30分
 場所：あしすと春日部 参加事業所：34カ所

・独居高齢者、老老介護、精神疾患、がん患者、2号保険者の増加。
 ・本人以外の問題に振り回されてしまう。
 ・虐待のケースの関わりについて、ケアマネ一人の関わりではなく連携が必要。
 ・2号保険者のサービス受け入れ先が見つけられない。
 ・同職種とはお互い忙しいので相談しにくい。相談できる会が欲しい。
 ・困難ケース等、包括支援センターに協力してもらいたい。
 ・医療保険の訪問看護とケアマネへの情報不足。
 ・介護度重度で若い方の通所サービスが少ない。
 ・ケアマネとしてどこまで関われば良いのか。
 ・研修交流会に参加してから訪問看護との連携がしやすくなった。



《通所介護事業所における現状と課題》

平成29年度、春日部市では市内介護事業所の部門毎に集まり、それぞれの専門職種で顔の見える連携を目的として、研修・交流会を開催いたしました。9月に通所介護事業所、訪問介護事業所、12月に居宅介護支援事業所の方

《訪問介護事業所における現状と課題》

で集まり、医療介護連携推進事業や新しい総合事業についての研修の後、グループワークを行い同職種の視点から現状や今後の課題について活発に意見交換が行われていました。今後も開催を予定しておりますので、是非ご参加ください。

《居宅介護支援事業所における現状と課題》

- 一、春日部市医療介護職連携研修・交流会及び、春日部市介護事業部門連携研修・交流会の企画・開催
- 二、各種研修会等におけるアンケート調査結果の情報共有
- 三、平成29年度春日部市健康フェアでの市民啓発について
- 四、在宅医療介護啓発誌第3号の作成について
- 五、ICTモデルケース実施に向けた調整
- 六、介護事業部門会の立上げについて
- 七、各団体からの提案及び活動報告



2018年(平成30年) 第4号誌 秋冬号
 平成30年1月発行
 【発行元】
 春日部市地域包括ケアシステム推進センター(春進センター)
 春日部市在宅サービス多職種連絡協議会(春宅会)

平成29年度上半期 春宅会協議内容

進先生&春十のの ちょこっと講座 一病気の理解 NO.4

ミドリさん76歳。最近足腰が弱くなってきました。階段上るのがきついです。よくつまずく。

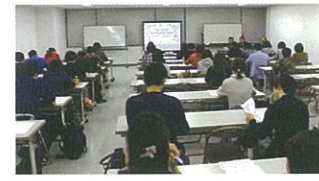
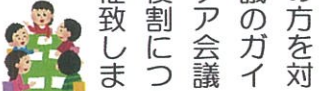
友人に相談してみました。布団の上げ下ろしや掃除機使うのがおっくうでロコモじゃない？

ロコモ = ロコモティブシンドローム
 ロコモ？
 骨や関節、筋肉といった運動器の衰えによって、介護が必要になる危険の高い状態のことです。

上記の症状の他にも
 ・片足立ちで靴下が履けない
 ・2kg程度の買い物をして持ち帰るのが困難
 ・15分位続けて歩けない
 ・横断歩道を青信号で渡りきれない、等があります。
 ロコモにならない様、日頃から簡単な運動を行い、予防策を講じましょう。

専門職 募集中!

春日部市で開催されている、地域ケア会議等において、会議に参加可能な医療介護の専門職を募集しています。詳しくは、春進センターのホームページをご覧ください。直接お問い合わせください。
 ★只今、作業療法士・管理栄養士の方、特に募集しています。ご協力をお願い致します。



春日部市では、春日部市で開催されている、地域ケア会議に参加可能な専門職の登録・派遣を行っています。平成29年11月に、登録を頂いている専門職の方を対象に、地域ケア会議のガイドラインと、地域ケア会議における専門職の役割についての研修会を開催致しました。

グループワークでは、実際の地域ケア会議を想定し、専門職ごとに助言内容についての検討を行いました。

輝いている人コーナー 医療・介護専門職

春コン、春サポ連携交流会は多職種の方々の話が聞ける貴重な場となっており、いつも大きな刺激を受けています。

今後多職種の方々と連携を取り、在宅の現場において薬剤師として何が出来るのかを考えながら、地域の役に立てるよう活動していきたいと思えます。

地域に飛び出し6年が経ちました。まだまだ若輩者・未熟者ではありますが、若輩者らしく挑戦と失敗を繰り返しながら、生まれ育った春日部の「在宅生活の限界点をあげる」ことに全力を尽くしていきたいと思えます！

合同会社 リハビリコンパス 理学療法士 袴田 徹 さん

ヘルスドラッグ薬局 薬剤師 土生 泰彰 さん



お知らせ 輝いている人募集中

毎号の『春しん』にて、春日部の医療・介護職で活躍されている方々と、所属している事業所の特集をしていきたいと考えています。自薦、他薦、業種、資格等は問いません。ぜひ春進センターまでご連絡ください。取材をさせていただきます。年2回の『春しん』に掲載させていただきます。仕事の中の素敵な笑顔をお待ちしております。



編集後記
 平成30年になりました。昭和、平成、そして来年はまた年号が変わりますね。歳をとるはずですが、気持ちには常に20代。いくつになっても、この気持ちは持ち続けていたいです。最近の高齢者は、皆様若く、はつらつとしています。いつまでも皆様若く元気に暮らしていけるような地域づくりの為に、今後とも尽力していきたいと思っております。つらっ ◎

お問い合わせ
 春日部市地域包括ケアシステム推進センター
 住所：春日部市緑町6-11-41
 電話：048-745-8651
 FAX: 048-745-8655

第5回春日部市医療介護職連携研修・交流会【春コン】

開催日：平成29年5月23日 場所：ふれあいキューブ1階 参加者274名
 講演：『脳卒中の発症から退院まで～退院後、在宅医療介護に望むこと～』
 春日部中央総合病院 脳神経外科部長 濱野 正昭 氏
 情報交換会：テーマ『多職種協働における具体的な工夫！』～広げよう工夫の輪～
 報告：春日部市医療介護連携の現状と今後について
 春日部市在宅サービス多職種連絡協議会 副会長 竹田 広樹

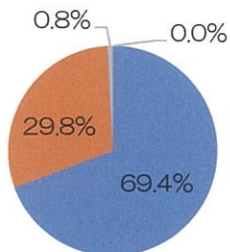


アンケート結果

Q. 今回のテーマ『脳卒中について考えよう』は、あなた様の職務に役立つ知識となり得ましたか。



- とても役立つ
- まあまあ役立つ
- あまり役立たない
- 全く役立たない



99%の方が、職務に役立つと回答しています。

専門職向け研修・交流会



春進センターでは、春日部市の地域包括ケアシステム構築や、専門職に必要な知識と連携を深めるために、年間合計4回の研修・交流会を開催しています（5月・11月に春コン2月・8月に春コン・ケア予定）。春日部市内の事業所で医療介護に携わっている方が対象となっています。参加対象となる事業所向けに、開催予定の1ヶ月前を目安に、春進センターよりFAX送信させていただきます。市外の方、一般の方の参加希望につきましては、春進センターまでお問い合わせください。

今後の予定

【春コン】

H30.5.23(水) 19:30~21:00
 H30.11.21(水) 19:30~21:00
 場所：ふれあいキューブ

【春コン・ケア】

H30.2.16(金) 14:00~16:00
 H30.9.19(水) 14:00~16:00
 場所：ふれあいキューブ



春進センターのホームページが完成しました



春進センターのホームページが完成し、閲覧可能となりました。活動内容や、研修・交流会の報告、情報共有におけるシステムについて等、掲載しておりますので、是非ご閲覧ください。

今後の専門職向けの研修交流会や、市民向けの講座についての日程等も、ホームページで確認が可能です。
<http://www.skmg.jp/kasukabe-kosei/harushin/>

市民向け



在宅医療介護市民講座

在宅医療って何？療養が必要となった時、どうしたら良い？等、在宅医療・介護について、市民向けにわかりやすい講座を開催しています。春日部市の介護予防事業の一環として、『健康脳トレ塾』や『介護予防講演会』で講座を開いたり、H29.12.10.春日部市保健センターの『健康フェア』でも、竹田クリニック院長 竹田広樹先生による『本当は怖い生活習慣病』、春進センター副センター長、南本浩之による『自宅でいきいきと暮らす夫婦の物語』を開催いたしました。

市民の方からの講演のご依頼もお受けしておりますので、是非ご相談ください。



彩の国いきがい大学の皆様の講演依頼にて、講座を開催しました。(H29.9)



健康フェアにて 1日目 筋力・体脂肪測定 2日目 市民講座

第5回春日部市介護事業部門連携研修・交流会【春コン・ケア】

開催日：平成29年8月24日 場所：ふれあいキューブ1階 参加者82名
 講演：高齢社会における口腔ケアの重要性 『咀嚼と口腔衛生を考えよう』
 大八木歯科医院 院長 大八木 陽一 氏
 連携交流会：多職種の役割を知ろう～症例を通して、みんなで考えよう～
 春日部市介護事業の現状と今後について：春日部市在宅サービス多職種連絡協議会
 春日部市健康保険部 介護保険課



口腔ケア Q&A

Q. 介護を受けている方の歯科治療状況が本人へ聞いても分かりにくいところがある。情報収集など、どう連携したら良いですか。

A. 専門の歯科医師に健診していただき詳細を調べていただくのが最も良いと思います。歯科医院と連携を取るには下記にご連絡いただき、歯科医師と歯科衛生士の派遣依頼をしてください。

春日部地区在宅歯科医療支援窓口 TEL：090-2253-8020 FAX：050-3737-7082

※この他のQ&Aを左記の春進センターホームページにて掲載しております！

春サポ 随時募集しています

春サポ活動報告

医療・介護職の方々が集まり、意見交換や顔の見える関係づくりをしています。医療介護連携についてや研修・交流会の企画等に関する会議を開催しています。

第7回会議 H29.7.14

第8回会議 H29.9.20



第6回春日部市医療介護職連携研修・交流会【春コン】

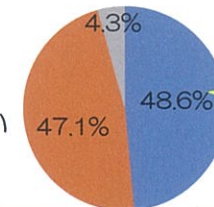
開催日：平成29年10月23日 場所：ふれあいキューブ1階 参加者180名
 講演：『ケアマネジャーの仕事』
 春日部市在宅サービス多職種連絡協議会委員
 かすかベケアマネ会会長 居宅介護支援事業所 くらびくる 志村 暁彦
 『地域包括支援センターの役割～さらなる医療介護連携を進めるために～』
 春日部市在宅サービス多職種連絡協議会委員
 春日部市第6地域包括支援センター センター長 長谷部 朋子
 情報交換会：テーマ『自分の事業所・専門職としての立場で、いま困っていること』～みんなでグチろう！！～
 報告：春日部市医療介護連携の現状と今後について（春日部市在宅サービス多職種連絡協議会報告）
 春日部市在宅サービス多職種連絡協議会 副会長 竹田 広樹



アンケート結果

Q. 今回のテーマ『在宅医療介護を考えよう』は、あなた様の職務に役立つ知識となり得ましたか。

- とても役立つ
- まあまあ役立つ
- あまり役立たない
- 全く役立たない



約95%の方が、職務に役立つと回答しました。